

特集 平成 18 年社会生活基本調査 生活時間に関する結果

平成 18 年社会生活基本調査 生活時間に関する結果が公表されました。

社会生活基本調査とは、国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的とし、昭和 51 年の第 1 回調査以来 5 年ごとに実施しています。

調査の対象は、全国の世帯から無作為に選定した約 8 万世帯にふだん住んでいる 10 歳以上の世帯員となっています。

- 用語 1 次活動…睡眠、食事など生理的に必要な活動
 2 次活動…仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
 3 次活動… 1 次活動、2 次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

1 1 日の生活時間

(1) 概観

- 2 次活動時間は増加、3 次活動時間は減少
- 高知県は全国と比べ 2 次活動が少ないが、女性の 2 次活動は全国より多くなった。

表 1 男女、行動の種類別生活時間（平成 13 年、18 年）一週全体 (時間：分)

		平成13年			平成18年			増減		
		1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動
全国	総数	10.36	6.56	6.28	10:37	7:00	6:23	0:01	0:04	-0:05
	男	10.30	6.51	6.39	10:31	6:58	6:31	0:01	0:07	-0:08
	女	10.42	7.01	6.17	10:42	7:03	6:15	0:00	0:02	-0:02
高知県	総数	10.54	6.29	6.38	10:55	6:42	6:23	0:01	0:13	-0:15
	男	10.48	6.12	7.00	10:55	6:13	6:52	0:07	0:01	-0:08
	女	10.59	6.44	6.18	10:55	7:08	5:56	-0:04	0:24	-0:22
比較	総数	0:18	-0:27	0:10	0:18	-0:18	0:00	0:00	0:09	-0:10
	男	0:18	-0:39	0:21	0:24	-0:45	0:21	0:06	-0:06	0:00
	女	0:17	-0:17	0:01	0:13	0:05	-0:19	-0:04	0:22	-0:20

(2) 睡眠

- ほとんどの年齢階級で睡眠時間は減少
 - ・睡眠時間は 7 時間 42 分で、平成 13 年と比べると 3 分の減少
 - ・10～14 歳、25～29 歳及び 30～34 歳を除くすべての年齢階級で減少
- 全体的に高知の睡眠時間は全国より長い

図 1 年齢階級別睡眠時間（平成 13 年、18 年）一週全体（全国）

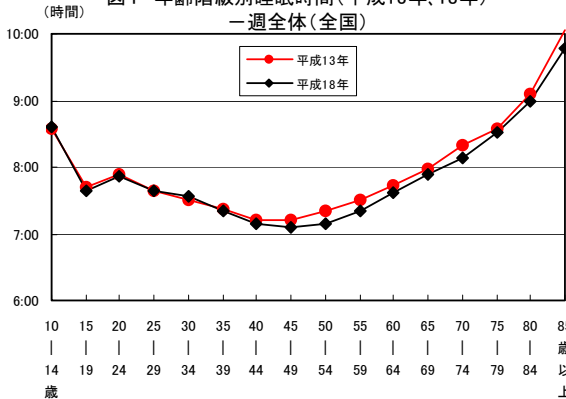
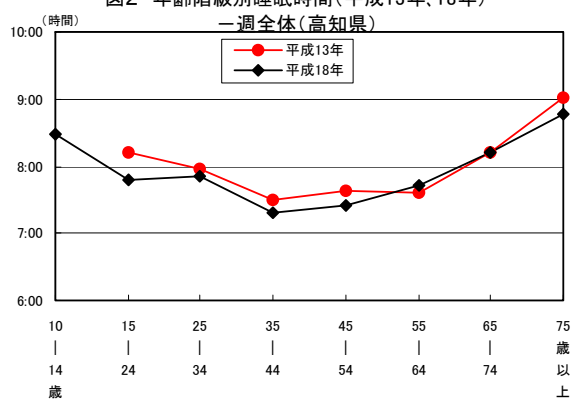


図 2 年齢階級別睡眠時間（平成 13 年、18 年）一週全体（高知県）



(3) 仕事

○ 男女共にほとんどの年齢階級で仕事時間が増加

- ・ 有業者の仕事時間は男性が7時間、女性が5時間で、平成13年と比べると男性が12分、女性が9分の増加
- ・ 男性の65～69歳、女性の15～19歳及び60～64歳を除くすべての年齢階級で増加

● 高知県では女性の仕事時間の増加が大きい

図3 男女、年齢階級別仕事時間(平成13年、18年)

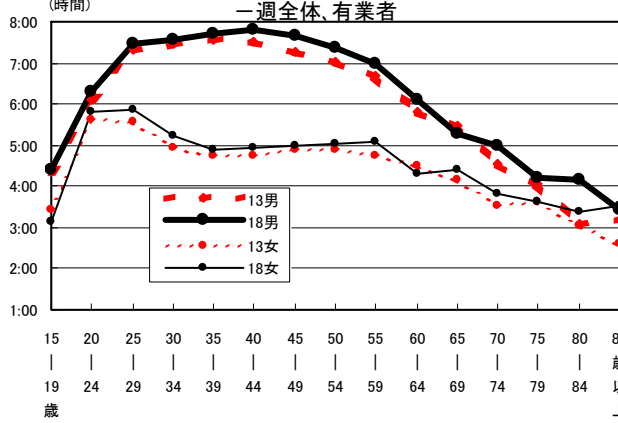
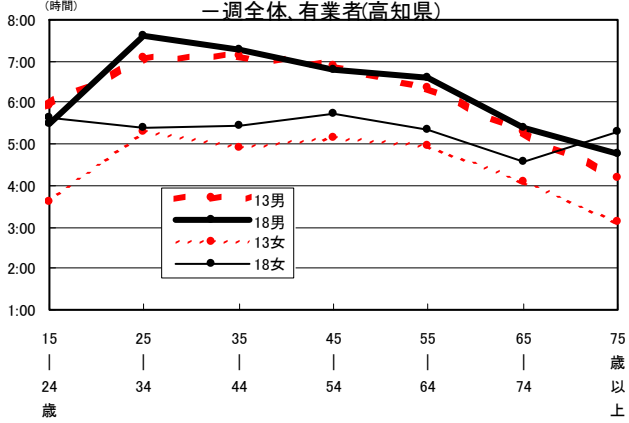


図4 年齢階級別仕事時間(平成13年、18年)



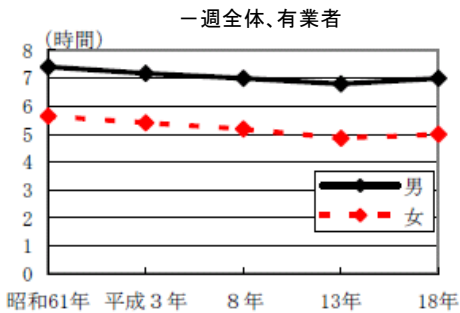
○ 減少が続いていた仕事時間が平成18年は増加

- ・ 過去20年間の仕事時間の推移を見ると、男女共に平成13年まで減少が続いていたが、18年は増加に転じた。

● 高知県でも仕事時間は増加

- ・ 男性の15～24歳と45～54歳を除いた年齢階級で増加している。

図5 男女別仕事時間の推移(昭和61年～平成18年)



第2表 男女別仕事時間(平成13年、18年)

	男性			女性		
	平成13年	平成18年	増減	平成13年	平成18年	増減
有業者	6:32	6:44	0:12	4:46	5:24	0:38
15～24歳	5:54	5:30	-0:24	3:35	5:39	2:04
25～34歳	7:04	7:37	0:33	5:19	5:23	0:04
35～44歳	7:08	7:17	0:09	4:55	5:26	0:31
45～54歳	6:52	6:49	-0:03	5:10	5:44	0:34
55～64歳	6:22	6:36	0:14	4:58	5:20	0:22
65～74歳	5:19	5:25	0:06	4:06	4:33	0:27
75歳以上	4:11	4:46	0:35	3:08	5:18	2:10

○ 正規の職員・従業員、「正規の職員・従業員以外」共に仕事時間が増加

- ・ 仕事時間は正規の職員・従業員が7時11分、「正規の職員・従業員以外」が4時間27分で、平成13年と比べると正規の職員・従業員は15分、「正規の職員・従業員以外」は13分の増加

図6 雇用形態別仕事時間(平成13年、18年)
一週全体、雇用されている人

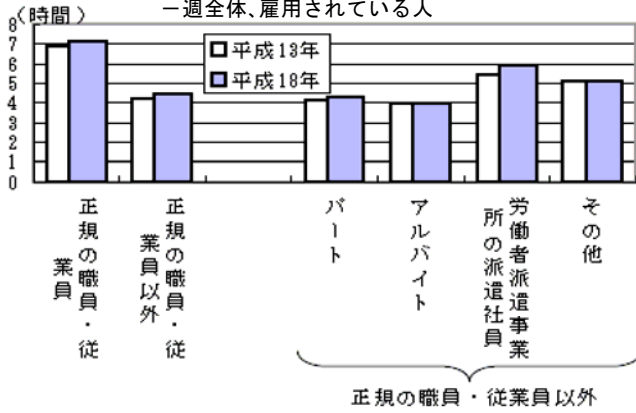
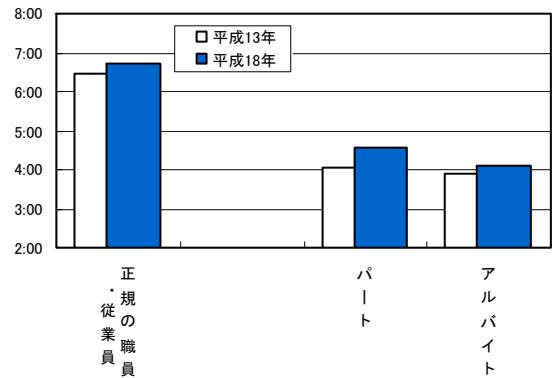


図7 雇用形態別仕事時間(平成13年、18年)
一週全体、雇用されている人(高知県)



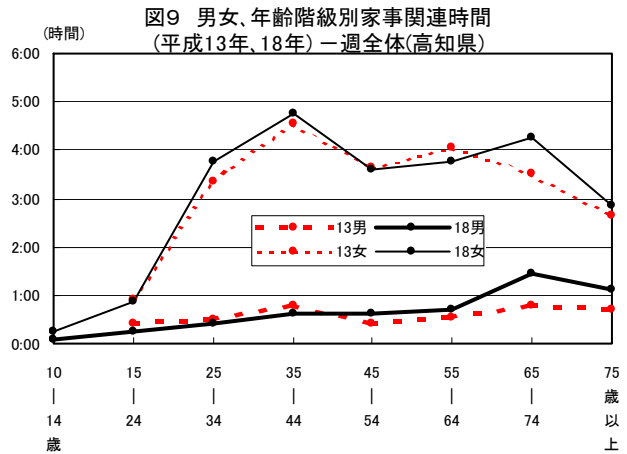
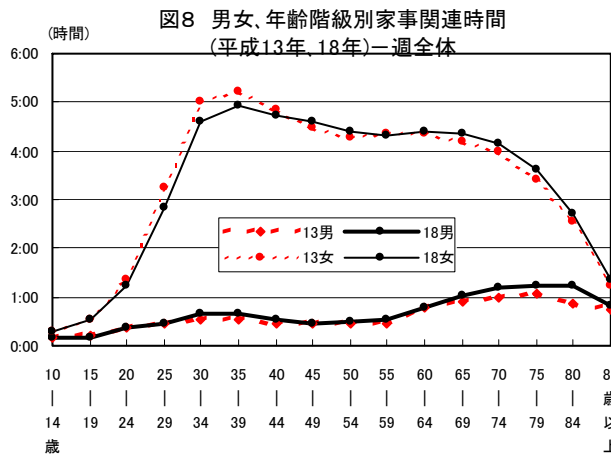
(4) 家事関連

○ 男女間に大きな差があるものの、男性はほとんどの年齢階級で家事関連時間が増加

- ・ 家事関連時間は男性が38分、女性が3時間35分で、男女の間に大きな差
- ・ 男性は15～19歳を除くすべての年齢階級で増加

● 高知県の男性は45～54歳から上で増加

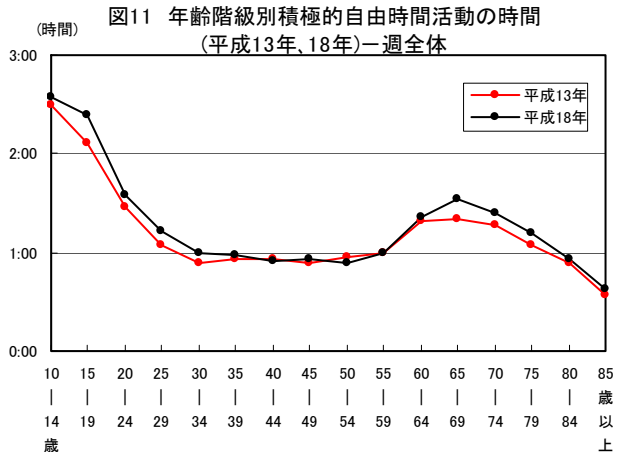
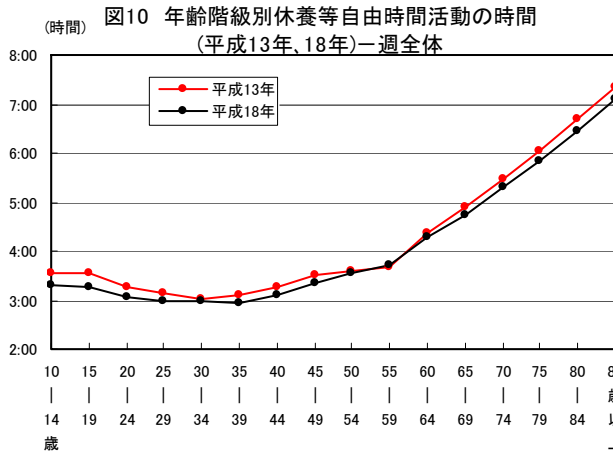
注) 家事関連…家事、介護・看護、育児及び買い物



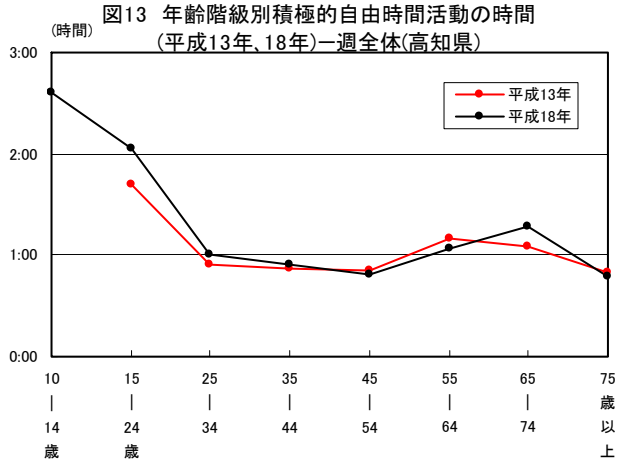
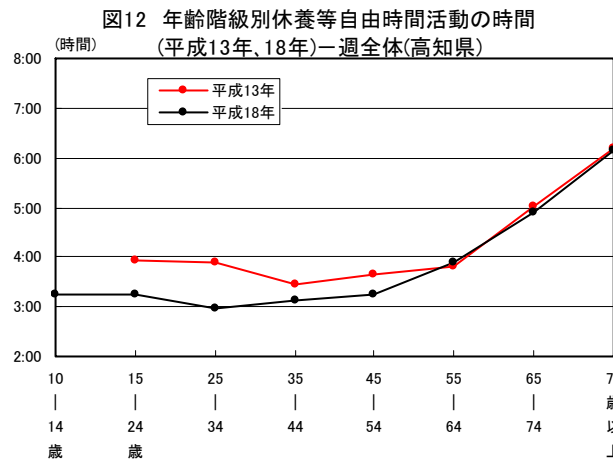
(5) 自由時間活動

○ ほとんどの年齢階級で休養等自由時間活動の時間は減少、積極的自由時間活動の時間は増加

- ・休養等自由時間活動の時間のうち、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌に費やす時間は2時間24分で、平成13年と比べると8分の大幅な減少



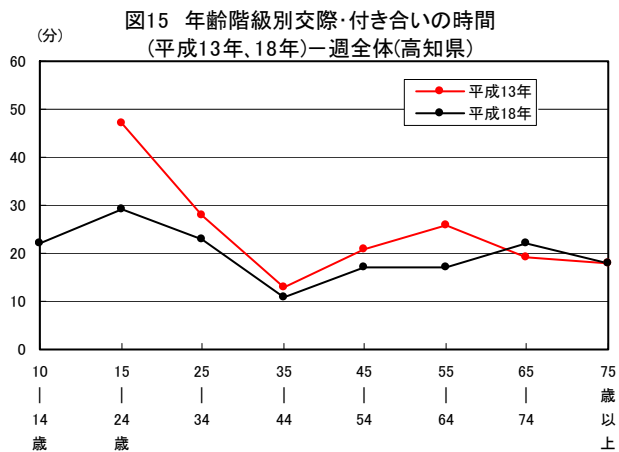
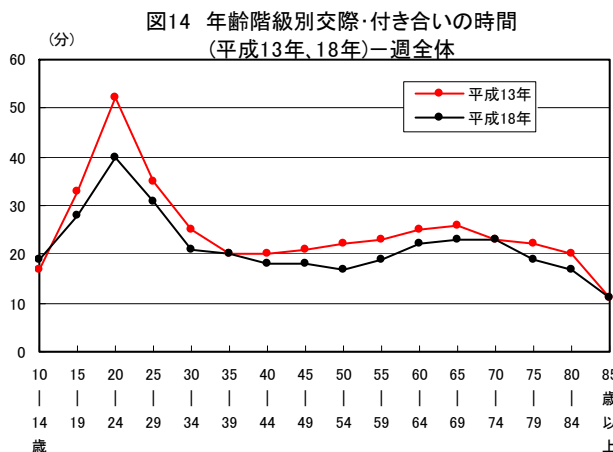
● 高知では45～54歳、55～64歳で積極的自由時間活動の時間が減少



注) 休養等自由時間活動…テレビ・ラジオ・新聞・雑誌及び休養・くつろぎ
積極的自由時間活動…学習・研究(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ及びボランティア活動・社会参加活動

○ 20～24歳で大きく減少した交際・付き合いの時間

- ・交際・付き合いの時間は22分で、平成13年と比べると4分の減少
- ・10～14歳を除くすべての年齢階級で減少又は横ばい、特に20～24歳は12分と大きく減少



2 各種属性別にみた生活時間

(1) 在学者

○ 学習時間は中学3年生が最も長い

● 高知県の学習時間は小学校で全国平均より長く中学校で同等程度、高等学校では短くなる。

表3 男女、在学する学校の種類・学年別学習時間一週全体、在学者

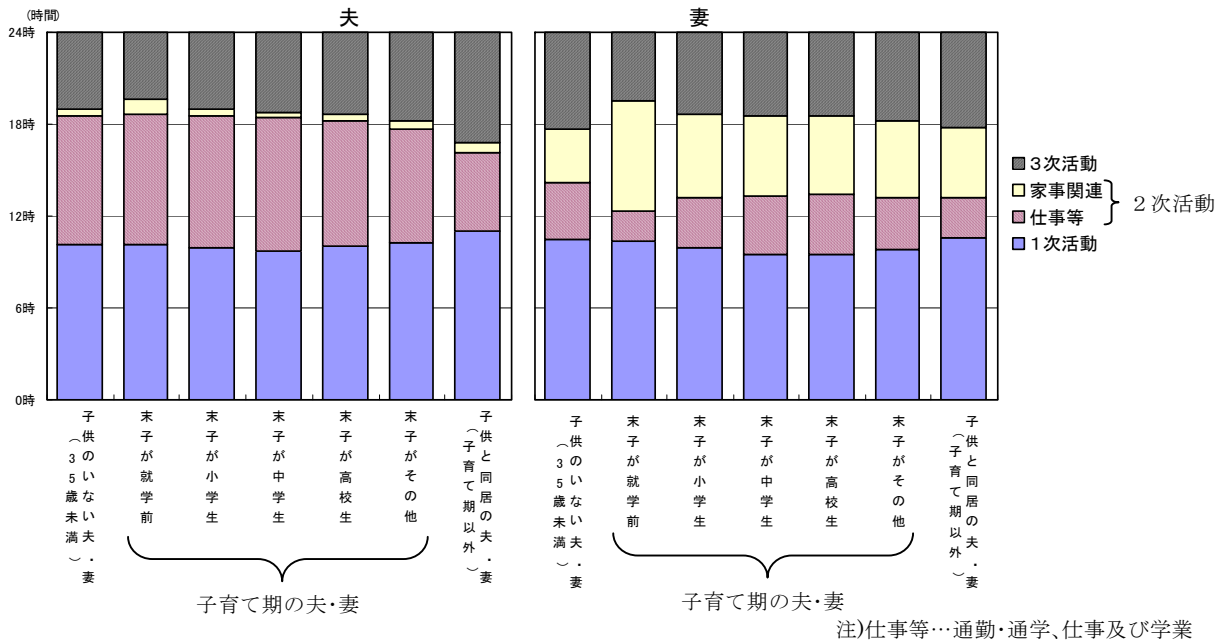
	全国			高知県		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	4:54	4:52	4:56	5:10	4:44	5:43
小学(10歳以上)	4:41	4:38	4:45	5:23	4:57	5:57
うち5年生	4:38	4:32	4:44	—	—	—
6年生	4:44	4:40	4:47	—	—	—
中学	5:35	5:25	5:46	5:38	5:12	6:05
1年生	5:29	5:21	5:39	—	—	—
2年生	5:21	5:16	5:25	—	—	—
3年生	5:55	5:38	6:13	—	—	—
高校	5:27	5:34	5:21	4:45	4:20	5:10
1年生	5:20	5:28	5:14	—	—	—
2年生	5:21	5:14	5:30	—	—	—
3年生	5:53	6:05	5:39	—	—	—
短大・高専	4:27	4:39	4:20	—	—	—
大学・大学院	3:30	3:41	3:11	—	—	—
	高知県その他の在学者→			5:12	4:37	6:13

(2) 夫と妻

○ 子供の成長過程により、妻の家事関連時間と仕事等の時間は大きく変化

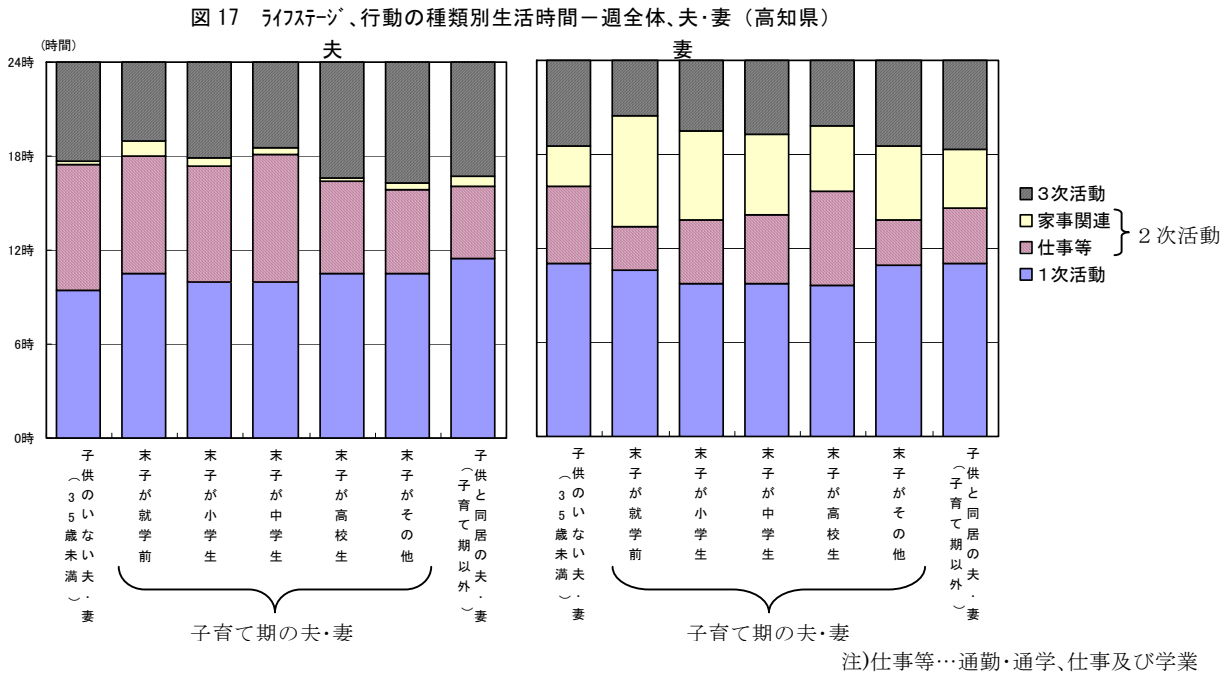
- 妻の2次活動時間は、末子が上級の学校になるほど家事関連時間は短く、仕事等の時間は長くなり、子供の成長過程により家事関連時間と仕事等の時間に大きな変化がみられる。

図16 ライフステージ、行動の種類別生活時間一週全体、夫・妻



● 高知県の夫は、2次活動の仕事等が全国より少なく、妻は多い

家事関連は夫、妻とも全国より短い。3次活動は夫は全国より多く、妻は全国より少ない



○ 共働き世帯の2次活動分担割合は妻が夫より高いが、低下が続く(夫婦と子供の世帯)

表4 共働きか否か別夫と妻の2次活動合計時間に占める妻の分担割合の推移(昭和61年～平成18年) 一週全体、夫婦と子供の世帯の妻 (%)

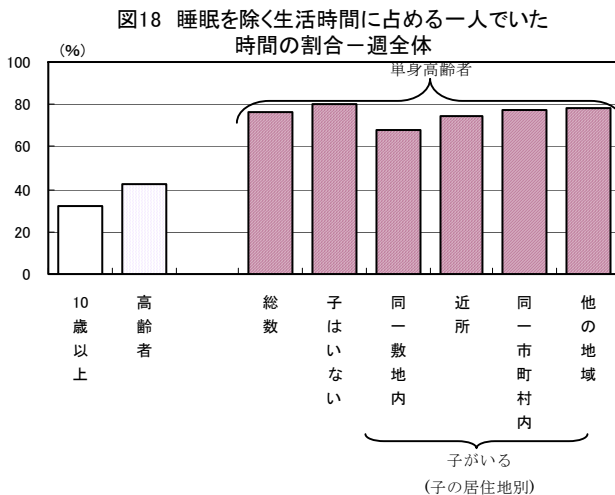
	共働き世帯					夫が有業で妻が無業の世帯				
	昭和61年	平成3年	平成8年	平成13年	平成18年	昭和61年	平成3年	平成8年	平成13年	平成18年
2次活動	53.3	53.0	52.5	52.1	51.4	47.2	47.3	46.7	46.5	45.7
仕事等	39.3	38.2	37.4	36.6	36.1	1.4	0.6	0.6	0.8	0.4
家事関連	94.7	93.6	93.2	91.4	89.6	96.4	94.9	94.3	92.8	91.5

注) 分担割合 = 100 × (妻の時間) / (夫と妻の合計時間)

(3) 高齢者(65歳以上)

○ 1日の大半を一人で過ごす単身高齢者

・単身高齢者の生活時間(睡眠時間を除く。)と一緒にいた人別にみると、一人でいた時間が12時間2分で、睡眠を除く生活時間の76.8%を占める。



3 主な行動の平均時刻

○ 平日の就寝時間が最も早いのは青森県で、最も遅い東京都との差は1時間8分

● 高知県は仕事からの帰宅時刻が全国で最も早い

表5 都道府県別平均起床時刻及び平均就寝時刻－平日

起床		就寝			
順位	都道府県	平均時刻(時:分)	順位	都道府県	平均時刻(時:分)
	全国	6:39		全国	23:16
1	青森県	6:22	1	青森県	22:32
1	岩手県	6:22	2	岩手県	22:37
3	福島県	6:24	3	秋田県	22:42
3	新潟県	6:24	4	山形県	22:46
3	富山県	6:24	5	福島県	22:50
43	兵庫県	6:47	43	福岡県	23:30
44	大阪府	6:48	44	大阪府	23:31
45	沖縄県	6:50	45	神奈川県	23:32
46	京都府	6:51	46	京都府	23:37
47	東京都	6:52	47	東京都	23:40

表6 都道府県別平均出勤時刻及び仕事からの平均帰宅時刻－平日、有業者

出勤		仕事からの帰宅			
順位	都道府県	平均時刻(時:分)	順位	都道府県	平均時刻(時:分)
	全国	8:28		全国	18:58
1	岐阜県	8:04	1	高知県	18:15
2	青森県	8:05	2	和歌山県	18:16
3	新潟県	8:09	3	宮崎県	18:22
4	和歌山県	8:13	4	新潟県	18:23
5	熊本県	8:15	5	熊本県	18:25
43	山口県	8:38	43	兵庫県	19:17
44	東京都	8:41	44	東京都	19:18
45	兵庫県	8:44	45	埼玉県	19:22
46	京都府	8:52	46	奈良県	19:22
47	沖縄県	8:58	47	神奈川県	19:28

● 総平均時間で高知県が都道府県別で上位になるのは、「身の回りの用事(1位)」、「睡眠(6位)」。

下位は「通勤・通学(45位)」、「受診・療養(34位)」、「買い物(32位)」

※同時間の都道府県を同位としてしていますので、表の順位とは違ってきます。

表7 都道府県別平均時間－週全体

順位	身の回りの用事	睡眠	通勤・通学	受診・療養	買い物
全国	75	462	31	9	24
1	高知県 80	秋田県 485	千葉県 43	山形県 13	神奈川県 28
2	秋田県 79	山形県 485	埼玉県 42	広島県 12	埼玉県 27
3	栃木県 79	青森県 482	神奈川県 42	愛媛県 12	東京都 27
4	東京都 79	岩手県 480	東京都 38	長野県 11	京都府 27
5	島根県 79	宮城県 475	奈良県 38	静岡県 11	兵庫県 26
6	茨城県 78	島根県 474	京都府 33	佐賀県 11	奈良県 26
7	群馬県 78	高知県 474	大阪府 33	大分県 11	北海道 25
8	徳島県 78	北海道 473	兵庫県 32	北海道 10	千葉県 25
9	神奈川県 77	福島県 473	茨城県 31	群馬県 10	愛知県 25
10	福井県 77	沖縄県 472	愛知県 31	富山県 10	大阪府 25
41	岩手県 72	兵庫県 458	島根県 22	京都府 8	高知県 21
42	石川県 72	埼玉県 457	徳島県 22	香川県 8	熊本県 21
43	岐阜県 72	愛知県 457	宮崎県 22	高知県 8	宮崎県 21
44	長崎県 72	東京都 456	鹿児島県 22	青森県 7	沖縄県 21
45	山形県 71	奈良県 456	山形県 21	秋田県 7	佐賀県 20
46	愛知県 71	千葉県 453	高知県 21	石川県 7	鹿児島県 20
47	沖縄県 68	神奈川県 451	愛媛県 20	福島県 6	島根県 19